



支援費制度について

〈サロン・あべの〉7月の出会い 4時、育徳コミュニケーションセン
ター2階研修室で〈サロン・あ
べの〉7月の出会いを開催して、
成15年7月19日(土)午後1時〜今年4月から始まった新しい福

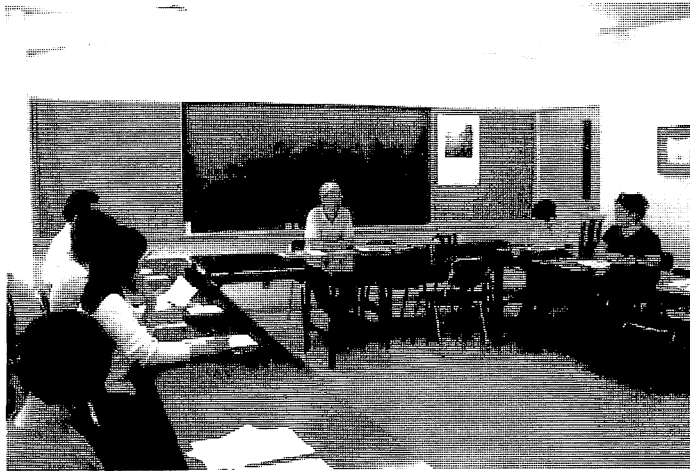
祉サービス「支援費制
度」について、柿久保浩
史さんにお話をしていた
ことができました。

・支援費制度

障害者の生活支援について、
今迄は措置(行政が決めた制度
に従う)制度であったが、平成15
年4月より障害者自身が自分で
事業者を選択し、自分自身が時
間枠の中で利用したいサービス
が決められるようになった。自
由に時間の枠組などが決められ
ることになったが、その結果に
ついては自己責任を負うことにな
る。

柿久保さんは、8年前
より「自立支援センター
OSAKAパーティパー
ティ」で、障害者の生活
支援活動や日常生活介
助、移動サービスをして
いる事務局を担当されて
います。「自立支援セン
ターOSAKAパーティ
パーティ」では、登録し
ているヘルパーさんが1
00人、障害者は6人と
いう中で日々の活動をさ

介護保険制度には、ケアマ
ネージャー制度があるが「支援
費制度」にはケアマネジャー
に替わる制度がないので、自分
に合った事業者を選ぶことが大
切。身体障害1〜2級以外の人



〈サロン・あべの〉7月の出会い



柿久保浩史さん

でも相談内容によつては支援費が使えることもあるので相談をしてみる。支援費の決定（利用時間数）がされると利用時間数が記入された手帳を受け取り、これで事業者と交渉する。利用費用は、今迄は家族の収入に対してであつたが、これからは本人の所得に応じて負担する。本人に所得がない夫婦の場合、障害者の配偶者が支払う。ま

・ 支援費制度の仕組み
 (1) 利用者が区役所健康福祉サービス課に相談し、利用したいサービスの申請をする。
 (2) 支援決定の流れ

たは息子・娘が所帯主で親が障害者の場合、子どもが支払う。

○ 勘案事項整理表（支援の全体像や本人等の状況把握）基本項目・医療の状況・置かれている環境・サービス利用の状況・家族等の状況・日常生活の状況

○ 支援費の支給決定

○ 受給者証交付

○ 利用の申し込み（受給者証を見せて事業者や施設からのサービスを利用するための契約をする）

○ サービスの要否の判定とサービスの提供水準（類型別に具体的なサービス例を示す）

○ サービス（ホームサービス・デイサービス・ショートステイサービス・グループホーム他）

お知らせ

＜サロン・あべの＞9月の出会い

内容…映画（DVD）鑑賞会「AIKI（アイキ）」を観て爽やかになろう！

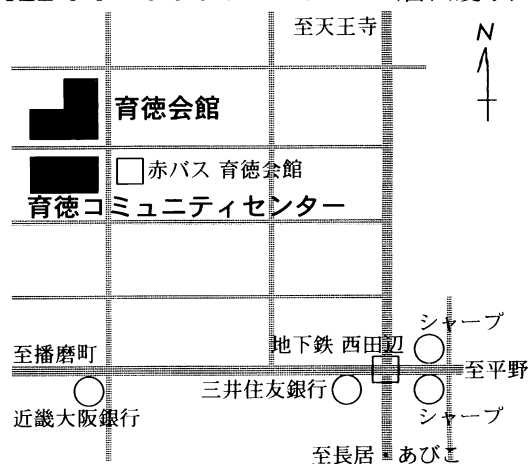
—— 脊髄損傷の青年を主人公に、彼が様々な人と出会い、また、合気柔術＝AIKIと出会う中で成長して行く過程を描いている。久々に観る爽快な青春映画である ——

日時…9月20日（土）午後1時～4時
 会場…育徳コミュニティセンター2階

研修室（スロープ・車いすトイレ有）
 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
 TEL 06-6621-1901

最寄り駅＝
 地下鉄御堂筋線「西田辺」
 赤バス「育徳会館」下車すぐ

会費…なし
 問い合わせ先…
 TEL 06-6691-1028（富田慶子）



携帯電話

サロンに10年余り、参加されていた高齢のご婦人が体調を崩して子息の家に行き寝たきりになられた時、いただいたお便りの中に「携帯電話がほしい。家の電話はかけにくい。お金は出せるので・・・」と書かれていました。その当時、身近に携帯電話を見なかった私は、「さすがKさん、新しいことをお考えになる」と感心しただけで、それ以上のことは考えられませんでした。当時の携帯電話は通話範囲が限られている時代、話はそのままになってしまいました。ところが、亡くなった後から便利な携帯電話が次々発売されていくのを見聞きするたび、Kさんの「携帯電話がほしい」という言葉が思い出されてなりません。幅広い活動をされていただけに、大阪を離れて寝たきりの生活を余儀なくされた日々、いろいろな方とお話したかったのだと思います。今は本体も安くなり、この9月からは障害者割引サービス「ハーティ割引(ふれあい)」が提供され、基本使用料と付加使用料が50%割引となるそうです。病床にあって、動きがままならず、外出が苦手な人にも、外の世界まで手軽に楽しめるのであれば、有効な交流機器になるのでしょうか。(け)

……ささみみずさん

・支援費制度の考え方

○利用者負担額の支払い(サービスを受けた事業者や施設に利用者負担額を支払う)
○支援費の支給(大阪市が事業者や施設に支援費を支払う。
受け取った事業者や施設はその内容を利用者に知らせる)

を利用

支援費制度は基本的に使わなければ使えない。普通に出来る作業時間を身体障害者が時間を何分もかけても出来るといえば、コンピュータには出来ると思うので、今まで利用した時間を考えにおき、自分に必要な時間数をはっきり伝える。時間数が少なく不眠な時は、区役所に伝える。日ごろの生活データを示せば時間数の見直しも可能になると、柿久保さんのお話は力強く、まずは試してみること。挑戦してみてください。……

支援費制度は基本的に使わなくてもある。また、相談に乗ってくれる事業所を捜す事が大切。人と人の出会いは相性もある。この日、参加された方の中で「支援費制度」利用者はお一人でした。個人のプライバシーを保ちながら、生活の質を充実できる「支援費制度」なら、将来に希望を持てると感じた(サロン・あべの)の7月の出会いでした。

(参加者16人 富田慶子)

締めくくられた。

誰でも参加できる場所へ

第15回

はじめじめと暑い夏の
季節がやってきた

林 典生

とうとうコミュニティガーデンディアレストを立ち上げてから3カ月が過ぎました。グループのメンバーは暑い中、休み休みしながら活動を行っています。日本の豊かな四季である夏の到来です。

6月1日に田植えを行いました。私自身はちょうど香里園の老人ホームの活動と重なり参加できませんでした。

後日メンバーの方からお話を聞くと、メンバーと地域住民とが合同で行い、メンバーがゴムボートに乗りながら楽しくしていたとのことでした。さらに田植え以外にラッカセイやシカクマメを植えて、芽が出

ていたのを喜んでいました。

今はキュウリ、トマト、ナス、シシトウ、さらにはカボチャ、スイカなどの野菜を植えたところの横に生えてきた草を取り、梅雨の訪れとともにやってくるキュウリに付いたウドンコ病などの病気や虫をつぶさに見ながら、観察していました。

そして、おいしい野菜が出来るように祈りながら、支柱立てや水やりの世話をしていました。それらの作業を午前中に終わつた後、昼から野菜畑の横にあるハーブガーデンの区画作りをしました。

最初は道にする予定のところをトラクターで耕し、その耕した後で、メンバーとボランティアで、道にするところを掘っていましたが、土が良すぎて、掘っても掘っても一向に作業が進みませんでした。

そこで、以前ナシ畑だったので、ナシの木の幹であつた丸太を積んであつたのを見て、道の際の部分に置く事にしました。私自身は夕方から仕事だったので、先にコミュニティガーデンから出ました。

ところが、私の友人であるボランティアの人から話を聞くと、夕方まで残ってい

たとのことでした。その時、私は友人にご苦勞様ですとしか声をかけることが出来ませんでした。

これから、日本のコミュニティガーデンづくりで一番の山場である夏の到来です。夏での活動がうまくいけば、秋以後はかなりの面白い活動が目白押しです。

しかし、植物はぐんぐん大きくなったり、花を咲かせてくれますが、それと同時に病気や虫によつてやられたり、毎日の水やりが大変です。

特に京阪神地域自体、梅雨以後はあまり雨が降らない、実に地中海性気候（地理で習つたと思いますが、要するに夏に雨が降らない気候の事）の傾向にあります。夕立も降りにくくなっているので、さらに気温が上がり、クーラーが手放せなくなっている状態の中で、夏の管理はますます大変になってきます。

来月以後は夏での活動の大変さと面白さについていろいろとご紹介していきたいと思しますので、今後ともよろしくお願いたします。

小説を読む

最近、といっても、もうこの五、六年だろうか、私が仕事以外で読む本は歴史やドキュメンタリー、それに仕事の進め方など実用的な本ばかりだったと思う。若いとき毎日のように読んでいた小説などは、もうほとんど読まない。

青年のころ、私が小説を読んでいたのは自分の生き方を考えるためだった。どのように自分に適した仕事を見つけたか、どのような人と出会い、家庭をもつことをいかに自分の人生のなかに組み入れるか、あるいはもつと大きく、いかに生きるべきか、何を生きがいとするのかといった問題を解く鍵を、さまざまな物語のなかに求めていたのだと思う。

であるから、もう中年になってしまい、いかに人生を選ぶかというより、もはや人生の大半を選んでしまったように思える日常が続くと、小説を読む気持ちも薄れてきた。つまり、いまさら生き方を変えるわけにはいかない、昨日までの日々が明日も続くこ

とを期し、そして願う年齢になったということだろうか。

彫刻でいえば、ある程度の形は彫ってしまったのである。彫って削ってしまったと



ころは、もう付け足すことはできない。たとえば、馬を彫ろうとした人は、もう馬を彫るしかない。いまから、それを豚に変えようとしたら、異様に手足の長い、痩せた豚になっ

てしまうことだろう。

しかし、同じ馬を彫るにしても、どういう表情をつけるか、どこの部分の描写に力を入れるかは、まだ選択の余地があることに気がついた。あまりに見事な馬の像を間近に見せられたとき、敗北感をもちながら彫るのをやめてしまうか、あるいはそこに自らの目標を見出し、それを励ましとするのかという重要な選択の余地も残されている。

そのような選択に迷うとき、単なる事実の羅列を読んでも助けにはならない。イラクの情勢がどのようなものだったのか、北朝鮮の人々の暮らしは現在どのような状態なのか、私にはどちらもとても関心があることなのだが、私の生きかたの選択に直接に役立つことではない。そのような事実に関する情報は私から全く独立していて、私がかかわる隙（すき）がない。

そこで再び小説を読むと思いだめた。小説は虚構の世界である。虚構には私のほうから埋めることができる空白が組み込まれている。だからこそ、私の現実との接点をつくりあげる余地がある。その接点を基にして、虚構のなかから私にとっての真実を

汲み取ることができる。

特に二十年以上も昔、青春まつさかりのころに胸をときめかして読んだ物語をもういちど読んでみたい。何かしら多くのことを経験したいま、私の読み方はきつと違っていることだろう。

(知)

ありがとうございます。

カンパ、切手・はがき・お茶・お茶菓子・バザー用品のご寄贈、サロングッズのお買い求めなど、ありがとうございます。(敬称略・順不同)

秋本美智子、岡賀寿子、風智恵子、蔵田均、黒羽玲子、阪口悦子、下村実幸、セルフ社、竹村定子、田辺サカエ、出口正敏、手島八重子、辻本輝子、辻本浩江、富田万里子、中村久子、東百合子、平岡太、藤井さゆり、松村順子、丸山寿美子、宮崎隆正、森芳江、柳生幸子、倭榮司、吉原和郎、芳村和子、その他の方々。

8月24日は地蔵盆です。日頃あまり関心がなくても、この日が近づくとお地蔵さんの前で立ち止まって手を合わせたくなります。

東大阪市には由緒あるお地蔵さんはたくさんありますが、近鉄永和駅の北側の長栄寺地区には右手に錫杖、左手に打腱器（ハンマー）を持ち、そして首から聴診器をかけたユニークなお地蔵さんが建立されています。

このお地蔵さんのモデルとなられたのが、枚方の某病院のN先生です。N先生は泌尿器

科のドクターですが、自ら癌と闘いながら寿命がつきるまでお仕事を全うされたということです。私の友人で、N先生に診てもらっていたFさんは「とにかく時代の先端、そして型破りだったが『昭和の赤ひげ』的存在です」と心より尊敬していま

す。

いいえ、Fさんだけではありません。N先生にお世話になったすべての人たちが、立派なお人柄、遺徳を偲び、後世に伝えたいと思われたからこそ、お地蔵さんを建立されたに違いありません。

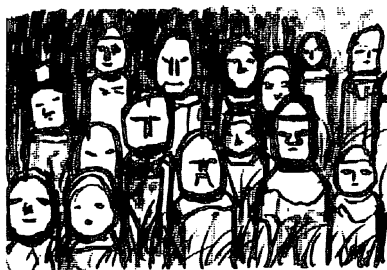
ドクターなら患者の苦しみを和らげるのは当然のことですが、N先生は患者の苦しみを和らげることができなければ、患者とともに苦しみを分かち合っていかけたのではないのでしょうか。そう言えば、お地蔵さんのこと

を『代受苦』といいます。私たち人間の苦しみをお地蔵さんが代わって受け取って下さるのです。今年の地蔵盆には、またこのユニークなお地蔵さんの前にたくさんの方が集まってN先生を偲ばれることと思います。

晴れのち晴れ 59

ユニークなお地蔵さん

稲垣恵雄



植物あれこれ

55

山口康二郎

主人の植木

NTT西日本大阪病院の案内ボランティアのNさんと知己を得たのはちょうど10年前、私が同所で園芸ボランティアを始めたときでした。

東大阪市の小学校校長で退職されたご主人を亡くされて、自分の出来ることは何かと考え、ボランティアを始めたとのことでした。

生前のご主人の趣味は盆栽で、布施駅の近くのマンションのベランダに立派な鉢植

えの盆栽が並べられていました。

その盆栽の具合がおかしいので見て欲しいと依頼されて、行ってみると、なるほど丹精込めたと一目で判る盆栽がありました。

その中で、瀕死の状態の松があり、植え替えをしました。成功するかどうか5分5分だと思っていました。無事根付いたと知らされ、ホッとしていた1週間後、大雨のため鉢を移動しようとして、ひっくり返してしまい残念なことに枯れてしまったと知らせがありました。

これ以上絶対に枯れさせないとNさんは毎日植木の世話に勤しんでおられます。東京にお住まいのお子さんに会いに行かれても、2日以上留守にしないよう心掛けていらっしゃるとのこと。

「これは主人が〇〇へ旅行に入ったとき手に入れたもの。これは二人で〇〇寺に参詣したとき、道ばたに生えていたのを持って帰ったもの。これは主人が同好の友達から譲り受けたもの」一つ一つの鉢がご主人との思い出に繋がっています。そのNさんの心根にほだされて毎年のように訪問して、

植木の状態を見させていただいています。いや、植木を見ると言うより、ご主人の思い出を語られるNさんに、心を洗われて、清々しい気持ちにさせていたただくために、お邪魔しているのではと、思えるひとときです。

今年の園芸福祉の全国大会の分科会のテーマに「花と元氣」というのがあります。ガーデニングが人に元氣を与えるという。Nさんの明るさも植木と無関係ではなさそうです。



美智子のこんな話

岸田美智子

たご焼きパーティーが行われましたし、花火大会も予定されています。

この中庭を造るこ
とになったのは、大
阪市から提供された

福祉ホーム「あいえる」は、こんなところが、西成区天神ノ森の閑静な住宅街に福祉ホーム「あいえる」が7月26日にお披露目式も無事に済ませ、正式にオープンしました。

この土地が狭すぎるので、隣の建物とギリギリの設計となり明かりを取り入れるのが難しいという問題が出てきたため、と聞いていますが、結果的には入居者の生活をより豊かにできたのではないかと思われま

この福祉ホーム「あいえる」の外観は、今風のコンクリート壁そのままになっていて、2階建てで真ん中が中庭になっており、見た目には福祉施設とは思えない、しゃれた雰囲気です。1階と2階に5室ずつ並んだ居室の入り口部分がオレンジ色で、色彩的に落ち着いた造りになっています。10室ある居室は全て8畳程度の洋室で、シャワー・トイレ・洗面台付きの個室になっています。

各居室には簡単な調理台もありますが、共同の食堂兼談話室もあります。共同浴室は、男女別にあり、それぞれ2個ずつの家庭用の浴槽が設置されています。もつと大きな浴槽にすることもできたのですが、大きくするとお湯を沸かすボイラーの関係でお風呂に入る時間が限られてしまう問題があったために小さくなったそうです。もちろん各居室には鍵がついていますし、電気代も各個人で使った量が分かるようになってい

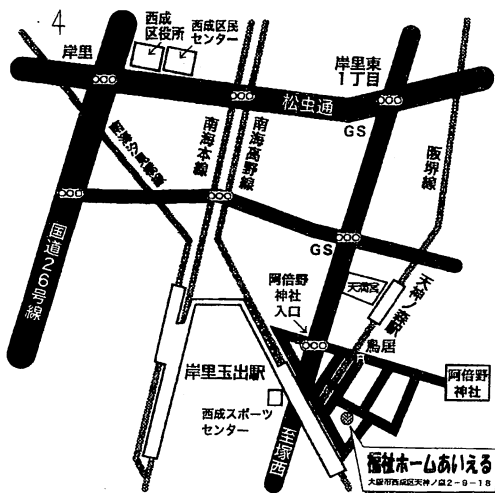
中庭は、芝生になる予定でバーベキューや花火など、ちよつとしたレクリエーションに使えるようになってい

食堂では月曜日と土曜日までの毎日の夕食を1食450円で調理員が作ってくれます。名前の「あいえる」とは自立生活

(Independent Living)の頭文字です。さて、このような福祉ホーム「あいえる」で入居者の皆さんはどのような自立生活を実現されていくのか、とても楽しみです。

○問い合わせ先
社会福祉法人あいえる協会
身体障害者福祉ホーム・あいえる

〒557-0013
大阪市西成区天神ノ森2-9-18
TEL 06-6656-1785
FAX 06-6656-1786





隔週ニュース

■「サロン淀川」9月の出会い

日時：9月6日（土）午前11時30分～
午後4時頃
内容：「今年も、淀川区民まつりのたこ焼きコーナーに参加」
恒例の区民祭りにて、たこ焼きを焼きます。皆さんぜひ、たこ焼きコーナーにお越しください。
場所：淀川区民センターグランド「サロン淀川」
たこ焼きコーナー
〔大阪市淀川区野中南2-1-5〕
会費：なし
問い合わせ先：淀川区社協（ボランティア・ビューロー）☎06-6394-2900
E-mail：sorajii@iris.eonet.ne.jp

■「サロン・ひらの」9月の出会い

日時：9月27日（土）午後1時～5時
内容：お料理教室（料理内容は未定）
場所：クオレ大阪南
大阪市平野区喜連西6-2-33
☎06-6705-1100
会費：未定
問い合わせ先：高橋☎090-4497-0635
砂田☎080-1430-7549
安達☎070-5931-5299

■「サロン・にし」9月の出会い

日時：9月13日（土）午後1時30分～4時
内容：みんなで踊りを楽しもう！
場所：西区ボランティア・ビューロー室
西区在宅サービスセンター
大阪市西区新町4-5-14 6階（西区役所隣）地下鉄＝西長堀駅4-A号出口からすぐ 市バス＝地下鉄西長堀駅からすぐ
会費：なし
問い合わせ先：関口 ☎090-4281-5641

■「サロン・にしよど」9月の出会い

日時：9月27日（土）集合時間＝午前10時
解散時間＝午後3時
集合場所：地下鉄御堂筋線「梅田駅」の
阪神側改札口前
解散場所：地下鉄御堂筋線「梅田駅」
内容：服部緑地公園内「日本民家集落博物館」
見学
会費：なし（交通費・入場料などは各自負担）
問い合わせ先：中本 ☎090-9864-9678

■「ウイズ東淀川」9月の出会い

日時：9月14日（日）午後1時30分～4時
内容：映画（DVD）鑑賞会
I am Sam（アイ・アム・サム）
コメンテーター：赤尾広明氏（自称＝映画中毒）
場所：東淀川区民会館4階会議室
東淀川区東淡路1丁目4-53
☎06-6379-0700
会費：なし
問い合わせ先：鈴木昭二
☎06-6340-3082
FAX06-6340-3012

■「サロンいたみ」9月はお休みです。



声で読書のお手伝い

音訳テープのご案内

音訳グループ「糸でんわ」のご協力で〈サロン・あべの〉紙第205号の音訳テープが出来ました。

■音訳テープ文庫

- (a) 〈サロン・あべの〉紙は、第1号より第205号までそろっています。
- (b) 〈サロン・あべの〉十周年記念誌「はあとが、はろー！」
- (c) 絵本「未知の記憶」(作・絵 中川勝彦)
- (d) 「ラジオたんぱ」放送「〈サロン・あべの〉平成7年5月の出会い」放送分(30分)
- (e) エッセー集「逃げた『ヨナ』～ボランティア活動の周辺～」(岡本栄一著＝糸でんわ音訳)
- (f) 「キミたちだけじゃ困るんだ～身障者だけで旅した十余年～」(山田誠1995・2・22著＝糸でんわ音訳)
- (g) 「金子みすずへの旅」(島田陽子著＝糸でんわ音訳)
- (h) 「夕やけ空のオニヤンマ」(牧ロー二著＝糸でんわ音訳)
- (i) 「ガベちゃん先生の自立宣言」(曾我部教子

著＝糸でんわ音訳)

- (j) 「セルフヘルプグループ」(岡知史著＝糸でんわ音訳)
- (k) 「名物 天王寺かぶら」(猿田博創作 難波利三監修＝大阪市立天王寺図書館制作)
- (l) 「知らされない愛について」(岡知史著＝ばけつと音訳)
- (m) 「愛 ひとり旅」(奥田真祐美著＝糸でんわ音訳)
- (n) 「奥田真祐美のシャンソン手帳」(奥田真祐美著＝糸でんわ音訳)
- (o) 「もうちょっと知っとく? 私たちの阿倍野」(難波りんご著＝糸でんわ音訳)
- (p) 「猫とシャンソン」(奥田真祐美著＝糸でんわ音訳)
- (q) 「ほんの少しの神に近い部分」(岡知史著＝糸でんわ音訳)
- (r) 「勁くしずかに」(河野勝行 編・著＝糸でんわ音訳)
- (s) 「たまごが ポン!」(稲垣恵雄著＝糸でんわ音訳)
- (t) 阿倍野名所旧跡いろはがるた(猿田博＝糸でんわ音訳)

ご希望の方には、ダビング、または貸し出しをしますので、富田(☎06・6691・1028)まで。

寄りみち



やっと例年どうりの気候・気温になりましたが、今年は、梅雨が明けたのが、7月の末。大暑も、天神祭りも涼しく、梅雨の間から日照時間が少なく、気温も比較的低かったようです。暑いときの編集は、印刷原稿を汚さないように、手袋をはめてするのですが、お陰で、前号はその必要はありませんでした。8月の今、いつもの暑い夏。手袋をはめての編集が終わりました。(石)

<サロン・あべの>VOL. 206 発行：平成15(2003)年8月16日 定価¥100
 編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆 文中イラスト：石田美禰子
 事務局：〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>
 TEL・FAX 06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの 00950-9-26941
 印刷：セルフ社 〒546-0044 東住吉区北田辺町4-23-2 ミスターDビル2F TEL06-6719-8212
 本紙はホームページでもお読みいただけます。書庫は、<http://pweb.sophia.ac.jp/~t-oka/salon/>